

豊栄小学校だより

住所 匝瑳市飯倉 1847
電話 0479-72-0531

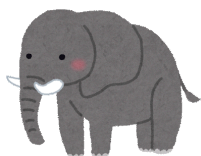
やる気・勇気・元気

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇気)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元気)



HP QR コード



4月から様々なことがあった豊栄小でしたが、明日から夏休みに入ります。これまで、ご理解ご協力いただきありがとうございました。今朝の全校集会では「サイ」ではなく「ゾウ」の夏休みにしましょうと子どもたちに話をしました。「〇〇しなサイ」と言われてやるのではなく、「〇〇するゾウ」と自分から動けるといいねというお話です。「挑戦する」「お手伝いをする」「宿題を計画的に進める」こともがんばりましょうと話しました。

9月には、よりたくましくなった豊栄小の子どもたちに会えることを楽しみにしています。

もしも流されてしまったら「浮いてたすけを待つ」

消防の仕事をしていらっしゃる越川 PTA 会長から、子供たちが万一水に流されてしまった時のための着衣泳の指導をしますよとお話をいただきました。越川会長はじめ本校児童の保護者4名+1の5名の方に来ていただき、低・中・高学年に分かれ、10日(水)着衣泳訓練実施となりました。

3・4年生の様子を見に行きました。ラッコが貝を抱えるようにペットボトルをおなかに抱えて脱力する「背浮き」を練習しました。30秒間浮いていられるかのテストに合格する児童がたくさん見られました。

もしも誰かがおぼれる場面に遭遇したとしたら、自分の命が危なくなるので(たとえ自分が大人になっていても)救助には行かないで、落ち着いて背浮きをして救助を待つように励ましましょうとお話がありました。

あなたは大事な存在

前号で「学校にネイルを飾ってきたら？」を取り上げました。ネイルに限ったことではありませんが「ダメだって言ってるのに、うちの子はきかなくて」と困っている方はいませんか？

「目立って、人からちやほやされたい」という行動は、「私の方を見て!」「かまって!」というサインであることがよくあります。「大きな声でしゃべることが多い」のも同様のサインで「承認欲求」が満たされていない可能性があります。

周りの人(特に身近な親)から自分は認められている、大事にされているという安心感があると、目立つ行動をとる必要がなくなります。お子さんが夏休みにちょっとしたお手伝いをした時、一日の学習が予定通りに進められたときに「ありがとう!」「すごいね~!!」と、ちょっと大げさにほめてあげてください。もちろんできなかったときにほめる必要はありませんが、日常的に当たり前のようにできていることは、意外とほめられていないのではないのでしょうか。そこを見つけて、声をかけてあげると「承認欲求」は満たされると思われます。いいことをしたらきちんとほめてくれる、ダメなときはダメと言ってくれる、これを続けていくことにより、自分は価値のある存在なんだと感じられるようになって信じています。

「やっていますよ!でもうまいかないんです」という方、あと3回ほめたら、効果が出るかもしれませんよ!

夏季休業中の課題等について

誰もが生成AIを活用できるようになってきています。児童が夏季休業中の課題等で生成AIを活用することができる環境にもなっていますが、生成AIの活用については、前提として18歳未満の場合は保護者の同意が必要であること、生成物をそのまま自分の作品として応募・提出することは、コンクール等の評価基準や応募規約によっては不適切又は不正な行為にあたること、活動を通じた学びが得られず、自分のためにならないこと等を学校では指導しています。各家庭においても生成AIの適切な活用についてご指導願います。

相談窓口のご紹介

マスコミでもよく話題になりますが、児童生徒の自殺は、学校の長期休業明けにかけて増加する傾向があります。

学校では6月の全校集会でSOSの出し方を取り上げる、6月末から担任と1対1で話し合う教育相談期間を設けるなど取り組んできておりますが、夏休み中に児童が悩んでいる様子や気持ちの落ち込み等変化を感じたときには、お気軽に学校にご連絡ください。

学校以外の相談窓口も学校ホームページにリンクを張りましたので必要に応じてご参照ください。